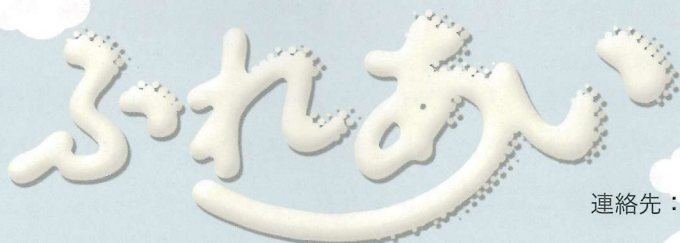




人権協シンボルマーク



いろいろな人と人のつながり、
ふれあいを美浜のMと波で
イメージしました。



STOP コロナ差別・偏見

新型コロナウイルス感染症の広がり、単に病気としての問題だけでなく、この病気が未だ解明されていない部分が多い感染症であることから、不安や恐れを増大させ、感染者や医療従事者だけでなく、その家族や周りの人たちに対しても不当な差別やいじめ、偏見などの人権侵害を生んでいます。

ここで大切なのは、私たちが恐れるべき相手は決して人ではなく、ウイルスであるということです。病気を理由に差別をし、排除されることは決してあってはなりません。

日本赤十字社のホームページによると、新型コロナウイルスには、

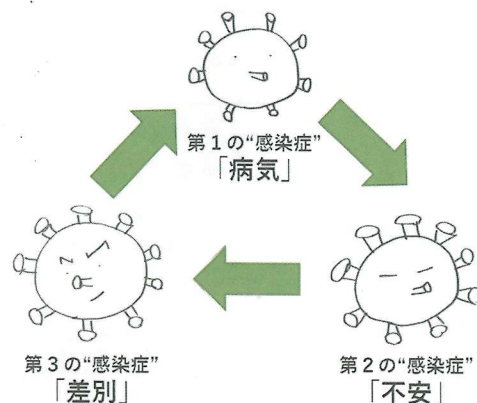
- | | | |
|--------|---|----------|
| 第1の感染症 | … | 病気そのもの |
| 第2の感染症 | … | 不安と恐れ |
| 第3の感染症 | … | 嫌悪・偏見・差別 |

という3つの感染症の顔があると書かれています。

(詳しくは下記QRコードよりご覧ください。) 人権侵害として

一番恐れているのは第3の感染症です。特定の人・地域・職業などに対して「危険」「ばい菌」といったレッテルを貼る心理によって偏見や差別は起こります。

不安を煽ることは、知らぬ間に偏見や差別を強めます。確かな情報を広め、SNSなどによる差別的な言動に同調しないようにしましょう。そして、みんなが、「新しい生活様式」を受け入れ、感染拡大を防ぎましょう。



日本赤十字社

右のQRコードからは、著名人の
方からの「STOPコロナ差別メッ
セージ」がご覧になれます。



人権まんがコーナー充実! パラスポーツグッズも!!

人権協では人権に関する書籍やDVDを、人権ライブラリーとして美浜町立図書館に設置しています。今年度は、中高生も含めて、よりたくさんの方に人権にふれる機会をという願いを込めて“人権まんがコーナー”が充実しています! 皆さんも一度ご覧になりませんか?

- * **「ゴールデンカムイ」** アイヌ文化が満載の金塊争奪アクション!
- * **「きのう何食べた?」** 日常の食卓をおいしく描き、ゲイカップルの日常も描く!
- * **「青のフラッグ」** 高校生の友情・愛情を多様な性で描く青春グラフィティ!
- * **「健康で文化的な最低限度の生活」** 生活保護ケースワーカーたちが「生存権」の現場で真剣に人と向き合うすがたを!



などなど…。ぜひ美浜町立図書館の人権ライブラリーへ!!






“ボッチャ”を体験!

パラスポーツグッズとして、“ボッチャ”セットもあります。体験をご希望の方には、ボールセット等をお貸しできますので人権協事務局 (0770-32-6708) までご連絡ください。



2020年度 町民人権講座

●会場はいずれも なびあす

回数	日時	演題	講師等	スタイル	テーマ
第1回	8月23日(日) ① 10:15~ ② 13:15~	映画『みとりし』 主演:榎木孝明 上映時間 約110分 共催:美浜町地域包括支援センター	 温かい死を迎えるために、本人の希望する形で旅立つ人の心に寄り添いながら見届ける「看取り士」を描いたヒューマンドラマ	映画上映	高齢者命
第2回	9月15日(火) 19:30~	「私」からはじめる「私たち」の多様性社会(仮)	 三木 幸美 (とよなか国際交流協会) フィリピンと日本のハーフとして、大阪の被差別部落に生まれる	講演	部落問題 国際交流
第3回	10月20日(火) 19:30~	性的マイノリティってなに? ~楽しく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ~ 共催:美浜町人権教育研究会	 仲岡 しゅん (弁護士) 戸籍上は男性の敏腕女性弁護士	講演	性自認 性的指向
第4回	11月 19:30~	未定			
第5回	1月23日(土) 13:30~	ニャーゴのやさしさ ティラノのおもいやり	 宮西 達也 (絵本作家) 「おまえうまそうだな」などでおなじみの人気絵本作家	講演	子育て 家族
第6回	2月23日(火・祝) 13:30~	あきらめない心	 伊藤 真波 (日本初 義手の看護師) 北京・ロンドンパラリンピック 競泳日本代表	講演	障がい

「人権のまち・美浜をめざして」

人権協・部会紹介 (全7部会)

会長 河合 政志

副会長 梅津 隆久・高橋 一男・竹本 三代一

人権擁護・啓発部会

部会長 中川 健男

木野 隆 石嶋 幸枝 知場 富雄 加茂 ひろ子
吉本 典子 武長 詩子 瀬戸 弘勇 岸本 嘉宏
馬野 さおり 武田 達也 武田 晋

人権週間中に啓発活動を行います。推進委員相互の交流や研修を行います。

広報部会

部会長 西野 泰弘

宇都宮 貴 山野 泰孝 中川 貴寛
一瀬 繁紘 川畑 成央 中瀬 豪規
武田 奈々 港 真里奈 萩原 敦子

年3回広報「ふれあい」を発行し、人権に関する情報や人権協などの活動に関する情報を提供します。

啓発資料・人権協コーナー部会

部会長 高橋 一男

森井 みどり 福嶋 智恵美 山口 有一
池田 直美 塩濱 功平 加藤 睦教
長谷川 里紗 橋本 紳 大同 浩子

身近に人権について考えていただけるような啓発資料「ふれあい」を発行します。人権週間中に、人権協コーナーを開設します。

作品公募・意識調査部会

部会長 森本 哲

渡辺 直史 宇都宮 亮 三好 万里子 河本 猛
木谷 浩章 高木 隼 大同 絹代 金田 桂汰
宮下 海誓 渡辺 未来

人権作品(短い手紙・絵・ポスター)の公募を行い、入賞作品は人権作品集「ふれあい」として発行します。意識調査を実施していきます。

町民人権講座部会

部会長 高木 賢治

堀川 ふじ子 四ッ橋 政和 今井 健二
竹仲 敏春 浜野 裕介 清水 隆之
鳥羽 宏昇 武長 一紀 竹内 洋子

年間6回の講座を開設し、広く町民に人権に関わる学習機会を提供します。(本号をご覧ください)

推進団体学習部会

部会長 大塩 友之

兵庫 賢一 寺田 真一 山口 拓夫
松田 うめ子 塚原 仁朗 田邊 拓登
高木 雄大 田中 優太郎 荒木 祐作

集落・企業・団体等の自主的な学習機会の開催を支援します。

人権のつどい

部会長 木子 雅之

加藤 美千代 中嶋 さき子 河合 美恵子
野原 佐智夫 伊藤 善幸 玉井 なおみ
本間 博美 西野 文隆 大野 準平 大同 美智代

人権週間の意義を踏まえ、12/5(土)に「人権のつどい2020」を開催します。

人権コラム

「執筆」川畑 成央



ONE TEAM

ラグビーワールドカップ2019日本代表のスローガンは「ONE TEAM」でした。共に苦しい練習を耐え抜く中でチームワークを高め、心一つにして、世界の強豪国に闘いを挑んだ日本代表チーム。体格の勝る相手選手に恐れることなく体をぶつけ、倒されても倒されても必死にボールをつなぎ、トライを決める日本代表の選手たち。その快進撃は、見ているものの心を熱く揺さぶり、大きな感動を与えてくれました。日本中が一つになって、日本代表チームを応援しました。代表チームの勝利に、スタジアムの観客たちは誰彼なしに抱き合っ

て喜びを分かち合いました。試合終了後に日本代表チームが円陣を組んで歌うチームソング「ビクトリーロード」は、選手からスタジアムの観客、そしてSNSやテレビを通して、日本中に広がりました。勇気と希望を与えてくれた日本代表の選手たちに対する感謝と感動の拍手が、全国に響き渡りました。そのラグビーワールドカップから半年もたないうちに、我々の生活は一変してしまいました。ソーシャルディスタンスを意識させられ、親しい人とも顔を寄せて話すことは許されず、半年前のような仲間と肩を組んで大声で歌うことや、大声で誰かを応援することはできなくなりました。人と人とのつながり、人への信頼感が、新型コロナウイルスの出現によって壊

されてしまいました。マスクやトイレトペーパーが買い占められ、本当に必要なものが届けられなくなりました。また、本来応援されるべきであるはずの医療関係者の方たちへの誹謗中傷、差別的な発言が、命がけでウイルスと闘っている方たちという、悲しい状況も生まれてきています。

ラグビー日本代表の「ONE TEAM」とは、出身地や文化などの違いを乗り越え、一つに結束したチームのことを指しますが、この「ONE TEAM」という言葉には、人と人との絆・つながりを強くし、共に困難に立ち向かっていこうという力強いメッセージが込められているような気がします。現在の人類が直面している感染症との闘いに打ち勝つために、今、このときこそ、我々は「ONE TEAM」になることを目指すべきではないでしょうか。離れていても、人とのつながりを感じ取る「心」を我々は持っている。未知のウイルスに對し最前線で体を張って闘っている方々に、温かい声援と感謝の言葉を送ることのできる「優しさ」「人への信頼感」を我々は持っている。未来を予測し、迫り来る危機に對応できる「経験」と「知識」を我々は持っている。人間の持つ素晴らしさを結集し、「ONE TEAM」になるという強い意志を持ち続けることこそが、明るい未来につながる「ビクトリーロード」になるのだと思います。

こえ 声 こえ

「ふれあい」第70号をお読みになった読者の方より、多数のおたよりが寄せられました。ありがとうございます。紙面の都合上、その中のいくつかを紹介しします。これからもみなさんの「声」をお届けいただけると幸いです。

- ◆毎年人権のつどいに参加させていただいています。とても素敵の方が毎回来られ、心が豊かになります。町民人権講座についても、考え深い内容で毎回楽しみにしております。企画を考えられるのはたいへんでしょうが、続けられる限り、続けていっていただけるとありがたいです。(H・Kさん)
- ◆怒りからは、柔軟な思考は生まれません。恨みからは優しいところは生まれません。人は喜怒哀楽で生きている。それは、人と人、人と自然、人と食、生活と様々なつながりがくる。最悪なものは戦争で、人から喜怒哀楽を奪う、命を奪う。この地球、この世界が、戦争を憎む人々が多くなることを願う。(T・Tさん)

■ 応募方法 ■ (郵送、FAX、E-mailいずれかをお願いします)

● 答え・住所・氏名を別紙とじこみ用紙に書いて下記までお送り下さい。
〒919-1192 美浜町郷土25-25 人権協事務局 (教育委員会事務局内)
※ FAX(0770-32-9032)
E-mail(jinkenkyo@town.fukui-mihama.lg.jp)



- 〆切は、令和2年9月30日(水)です。(当日消印有効)
- 正解者の中から抽選で、図書カードをお送りします。
- 前号の人権クロスワードの正解は「キョウカン」でした。たくさんのご応募、ありがとうございました。正解者は5名でした。今回の当選者は **木谷 駿介さん 武田 敏夫さん 浜野 宏治さん 河村 雄希さん 川口 みどりさん**

以上の皆さんです。おめでとうございます!

1		7		10		
						14
2	5		9		12	
3		8				
4					13	
				11		
	6					

人権クロスワードパズル
黄色のわくの中の文字を使ってできる言葉が答えです。

タテのカギ

1. 病気が全快したことを祝い、入院中にお見舞いに来た人にお礼と報告を兼ねたお返しをすること。
5. 将来や万が一の場合のために物資を蓄えておくこと。
7. 大きな建物を表す言葉。神〇〇、宮〇〇、伏魔〇〇。
8. 青森県の郷土料理で、ウニとアワビの吸い物のこと。
9. ----- ←実線ではなく…これは何と言いますか。
10. 内部ではなく外部にある原因のこと。
11. アルファベットの一番号。
12. 観賞の対象としての自然界の眺め。
14. ビリヤードのゲームの一つ。9つの的玉を使います。

ヨコのカギ

1. 毛糸編み、もしくはニットで作られた前開き式のトップスのこと。
2. 『桃太郎』でおなじみ〇〇団子。
3. ひたすら一つのことの心を集まることを表す四字熟語。
4. 感染症の予防のために体内に接種する医薬品のこと。
6. 「一般的」や「普遍的」を表す英語。〇〇〇〇〇〇デザイン、USB (〇〇〇〇〇〇シリアルパス) など。
9. 手紙の冒頭のあいさつ。敬具で結ぶ。
13. 物事の構造・内容・仕組みなどの大きさのこと。

編集後記

◆人権協のテーマの一つは「ふれあい」。人が人を呼び、人と人とがふれあって、笑顔いっぱい、みんなが幸せになれるようにというのが人権協の大きな願いです。ところが、新型コロナウイルス感染症により、この「ふれあい」が危うくなってきています。◆「ふれあい」を辞書で調べると「触れ合うこと。また、心を通わせ合うこと。」とあります。密になったり「タッチ」したりする触れ合いは少し考えなければならぬ状況ですが、心を通わせ合うふれあいはウイルスの及ぶところではありません。むしろ後者のふれあいはまさしく人権協の望むところ。◆新しい生活様式は、とにかく人と人とが接近することを許してくれませ

ん。「人との間隔は2m」「食事のおしゃべりは控えめに」「多数の会食は避けて」など、人としてのコミュニケーションが制限されます。しかしながら、一つしかない命を守るためには、今はこれを受け入れるしかありません。◆今だからこそ大切にしなければならないこと、自分にできることを探しましょう。「励まし合うこと」もその一つです。家族が、友人が、周りの人が笑顔になれることをする。相手が笑顔になれば自分のモチベーションも上がります。そんな心の通わせ方を探ることが大切かもしれません。◆人権協は、来年度25周年を迎えます。我慢の年になるかもしれませんが、コロナに負けず、心のふれあいが一つでも多い一年になりますように。(西)